



風っ子・環境キャンペーン



理科の生き物観察や生活科の季節探しでも大活躍のピオトープは、児童全員の自慢

吾妻郡

楽しい、きれいで育てる 自然を大切に思う心

長野原町立第一小学校

長野原町立第一小学校（長野原町大字林）は、町を代表する王城山や丸岩などの山々に囲まれた自然豊かな小学校です。18人*の児童全員のお気に入りは、学校の東側にあるピオトープ。樹木が生い茂る小

高い丘の前には大きな池があります。池の水は、裏山から湧き出たもの。池の中には大きなタニシやたくさんのオタマジャクシ、水面にはスイスイと泳ぐアメンボの姿を見ることが出来ます。時々、トンボやチョウも飛んでくる、生き物たちの集会場です。

児童たちは休み時間になると長靴をはき、網を手にピオトープを目指します。すくったオタマジャクシを教室で飼って、カエルに育てることもあります。生きた餌しか食べないカエルは池に放しましたが、自分たちが愛情を込めて育てた生き物はどんな環境だったら過ごしやすいか、図書館で調べたり、実際の反応を見たりしながらみんなで最適なすみかを作っているそうです。山口百瀬さん（5年）は「ピオトープは、たくさんの生き物がいて楽しい。枯葉を取ってきれいにしています」と話します。

また、同校では全校児童が緑の少年団に所属。複数学年が一緒に行動する縦割り班活動



今年、マリーゴールドは種まきから挑戦

動で、6月に200株のサルビアと、80株のマリーゴールドを植えました。児童会長の丸山優結さん（6年）は「知らない花にも興味を持ち、大切に思うようになりました」とこっそり。木檜徳子校長先生は「活動を通して自然と共存する大切さを感じてほしい」と温かいまなざしを向けていました。

*取材当時

長野原町立第一小学校

木檜徳子校長 18人*
吾妻郡長野原町大字林1394-5
TEL:0279-82-2145
http://www8.wind.ne.jp/kumori/

ハツ場ダムの建設に伴い2002年に移転。「やさしく かしく たくましく」がモットーの活力あふれる学校です。



生き物がいっぱい
楽しいね

群馬県のマスコット
「くんまちゃん」
許諾第30-111002号

身近にできるエコ活動

地球温暖化を防ぐ行動をしよう。今すぐに一人ひとりができること!

二酸化炭素を減らすことは地球温暖化を防ぐことにつながります。そのために今からすぐに始められることがあります。「冷房の温度は28度、暖房の温度は20度に設定する」、「こまめに水道の蛇口をしめる」、「お湯を節約する」、「使っていないコンセントを抜いて無駄な待機電力を減らす」、「グリーンカーテンに取り組む」、「マイバックを使用してレジ袋の使用を減らす」などの行動です。

群馬県環境アドバイザー 中島啓治

風っ子・環境キャンペーンを応援します

0909コーン HP 130 MP 72	Lv: 82	G 2705053 Exp 1738598
----------------------------	--------	--------------------------

トウモロコシ わくわくコーン™

わくわくコーンがあらわれた! なんと、もんだいをだしてきた...
トウモロコシに生えているヒゲの数は
トウモロコシのつぶの数とおなじか?

答え: おなじ。つまりヒゲが多いほどつぶもたくさんだよ。

カネコ種苗株式会社
〒371-8503 前橋市古市町1-50-12 TEL 027(251)1611(代)
http://www.kanekoseeds.jp